

令和6年度

治療と仕事の両立支援を考えるセミナー



研修の 目的

人事、労務担当者、産業医、産業保健スタッフ、医療関係者等、広く両立支援に携わる方々を対象に、事業場の意識改革と受け入れ体制の整備がなされ、多職種で連携を図りながら具体的な取組みの推進が図れるようシリーズでセミナーを開催し、トライアングル型支援の構築を目指します。
また、両立支援コーディネーターの応用研修として位置づけ、コーディネーターのスキルアップも目指します。

【第1回】メンタルヘルス疾患の治療と仕事の両立支援

メンタルヘルス不調により、休業、復職を繰り返す労働者への対応は、事業場にとって大きな課題となっています。
今回は、産業医でもある精神科医師の講師から、メンタルヘルス疾患を正しく理解し、主治医と事業場との連携を学びます。
講義終了後は、日頃メンタルヘルス不調者への関わり方や支援方法で悩まれていることなど、皆でディスカッションする場も設けています。是非、ご参加ください。

開催日時

令和6年4月18日(木)
14時30分～16時30分

開催方法

Web形式 (Zoomミーティング利用)



定員

50名

対象者

両立支援コーディネーター、人事労務担当、産業保健スタッフ等、その他興味関心のある方

講師

産業保健相談員 加賀谷 有行 (医療法人せのがわ)

座長

中国労災病院治療就労両立支援センター
所長 豊田 章宏

申込方法

申込みQRコード もしくは、広島産業保健総合支援センターホームページ「研修のご案内」をご覧ください。
申込締切：令和6年4月15日(月) 17時



(独) 労働者健康安全機構 広島産業保健総合支援センター

TEL 082-224-1361/FAX 082-224-1371

✉ info@hiroshimas.johas.go.jp

〒730-0011 広島市中区基町11-13 合人社広島紙屋町アネクス5階

